学部生用	◯
大学院生用	◯

公益財団法人 綿貫国際奨学財団
奨学金申込書並びに奨学生推薦書

平成	

※注意！！
こちらは参考用です。申請に当たっては、指定用紙に記入の上提出下さい。

写真貼付
（5cm×3.5cm）
6ヵ月以内撮影の
上半身正面向。

1．姓　名

母国語による姓名
（漢　字　名）　（

カタカナ読み

英語表記

2．生年月日　西暦　年　月　日生（来年3月31日現在 満　歳）□ 男　□ 女
（以下、すべて西暦で記入）

3．国　籍　（日本への最初の入国年月：　年　月）

4．健康状態
現在　□良好　□普通　□やや不安　既往症

5．現住所　〒（　）
（寮、アパート、下宿名記入）
自宅電話　（　）　－　（直通・呼出）　□ＦＡＸ有

E-mailアドレス

学内連絡先　電話（　）　－　（内線　）

配偶者名　別居の場合は電話番号（　）　－

6．母国住所
（英語表記）

電話

7．現在の在籍大学（入学年月　年　月）

大学　学部　学科　年次

大学　研究科　専攻　□研究生　□修士　□博士前期　□博士　□博士後期　年次

指導教官名
（大学院のみ）

指導教官の
学内電話番号　（　）　－　（内線　）

8．来年４月からの在籍予定大学及び年次

大学　学部　学科　年次

大学　研究科　専攻　□修士　□博士前期　□博士　□博士後期　年次

上級課程進学の場合　□合格済（　年　月　日）
□合格予定（　年　月頃）

9．学　　歴（課程欄を○印で囲む）

教育機関の種類	学校名及び所在地	正規の修学年数	入学及び卒業年月	専攻科目	取得した学位或いは資格
高　　校	学校名 所在地	年	入学　年　月 卒業　年　月		
大　　学	学校名 所在地	年	入学　年　月 卒業　年　月		
大学院（修士・研究）	学校名 所在地	年	入学　年　月 卒業　年　月		
大学院（博士・修士研究）	学校名 所在地	年	入学　年　月 卒業　年　月		
（　　）	学校名 所在地	年	入学　年　月 卒業　年　月		
その他（日本語学校等）	学校名 所在地	年	入学　年　月 卒業　年　月		
日本語能力試験		年　月取得			級

10．職　　歴（兵役については、勤務期間のみ記載すること）

勤務先及び所在地	勤務期間	役職名	職務内容
	年　月から 年　月まで		
	年　月から 年　月まで		
	年　月から 年　月まで		
	年　月から 年　月まで		

11．日本の教育機関において、これから取得しようとする学歴計画

（上級課程に進学を予定している者は、必ず記入すること。）

① 進学希望	a．博士前期（修士）　b．博士後期（博士）　c．博士（医・歯）	
② 博士号の取得希望	有・無・未定	年　月取得予定
③ 帰国予定		年　月頃

12．(1)日本留学後の仕事または職場の予定（希望でも可）

12．(2)母国への具体的な貢献策について（必ず記入）

13. 経済状況（今年４月～９月について）

①１ヵ月の平均収入額

仕送り額　月額＿＿＿万＿＿＿千円　（仕送り元＿＿＿＿＿＿＿＿）

奨学金　月額＿＿＿万＿＿＿千円　（奨学金の名称＿＿＿＿＿＿＿＿ 受給期間　年　月～　年　月）

他からの援助　月額＿＿＿万＿＿＿千円　（援助者との関係＿＿＿＿＿＿＿＿）

配偶者の収入　月額＿＿＿万＿＿＿千円　（収入の内容＿＿＿＿＿＿＿＿）

アルバイト収入　月額＿＿＿万＿＿＿千円　（アルバイトの内容＿＿＿＿＿＿＿＿）

合計　＿＿＿万＿＿＿千円

②今年度の授業料年額　＿＿＿万＿＿＿千円（そのうち、前期の免除額　万　千円）

③来年度入学金の予定額（上級課程進学者のみ）　＿＿＿万＿＿＿千円

④家賃月額（アパート・寮・下宿・その他）　＿＿＿万＿＿＿千円

14. 他の奨学団体（文部省等）への来年度奨学金の応募予定（当財団に採用されなかった場合も含む）

団体名 1.＿＿＿＿＿＿＿＿ 2.＿＿＿＿＿＿＿＿ 3.＿＿＿＿＿＿＿＿

15. 過去に受けた奨学金の名称及び期間

名称＿＿＿＿＿＿＿＿　年　月～　年　月

名称＿＿＿＿＿＿＿＿　年　月～　年　月

名称＿＿＿＿＿＿＿＿　年　月～　年　月

16. 家庭状況（既婚の兄弟姉妹も含め、家族全員を記載すること。退職・死亡した場合は、元勤務先）

家族氏名	続柄	年齢	現住所	勤務先又は学校名	備考
	父				
	母				
	兄・弟				
	姉・妹				
	配偶者				
	子供				

17. 日本人の知人・友人（緊急連絡先）

(1) 氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞

(2) 住　　所（〒　　－　　）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号（　　）　　－

(3) 職　　業 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ (4) 本人との続柄 ＿＿＿＿＿＿＿＿

公益財団法人 綿 貫 国 際 奨 学 財 団

御　中

私は、募集要項に記載された内容を理解し、貴奨学生として採用していただきたく、申請いたします。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、貴会の奨学金の支給を取りやめられても、不服を申し立てません。

申請年月日　　年　　月　　日

申請者署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請者を貴財団の奨学生として採用していただくよう推薦いたします。
採用の可否決定については貴財団の選考結果に異議を申しません。

推薦大学所轄部名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞

内容についての
問い合わせ先 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担 当 者 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電 話 番 号 （　　）　　－　　（内線　　）

ＦＡＸ番号 （　　）　　－

研究状況報告書

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

① 研究の目的

② 研究の成果・効果等
（研究成果を応用してどのようなものになるのか、何に利用できるのか）

③ 今後の研究計画・予定

指導教官からの推薦状

（指導教官へのお願い：親展書封印の上、被推薦者にお手渡し願います。）

以上本人記入↑	（被推薦者氏名）	（国籍）	（生年月日） 西暦　　年　　月　　日生	男・女
	（住所）			
	（来年度４月以降、在籍予定の大学） 大学　　研究科　　専攻 □修士　□博士前期　□博士　□博士後期　　年次			
↓以下指導教官にご執筆願います。	指導教官　所属 職名 氏名　　㊞		推薦日　　年　　月　　日	
	（研究内容についてご説明下さい）			
	（研究・学業成績等について） (1) 優れている点			
	(2) 多少劣る点・課題等			
	（本人の性格等について）			
	（推薦の理由）			
	大学院博士課程（後期課程）在籍学生の博士の学位取得見込の可能性について 有・無　　西暦　　年　　月頃取得見込			